

授業概要

旅行ビジネス論では、世界と日本の旅行観光産業の現状を学習します。旅行ビジネスとは人がレジャーや仕事、私用などで移動するときに必要になる様々なサービスを提供する企業の総称です。現在では6億人以上の人々が毎年国境を越えて旅行します。そのため旅行ビジネスはきわめて国際的な競争の中にあります。本講義では航空会社、空港サービス、旅行会社、ホテル、テーマパークなどのマーケティングや競争戦略を中心に学習研究します。

授業計画

第1回	授業ガイダンス：授業計画と成績評価の方法 及び旅行ビジネスの概略
第2回	観光の経済効果：雇用、外貨獲得、地域化初
第3回	航空会社研究：世界と日本の虚空会社分析
第4回	航空会社研究：レガシー航空会社とLCC
第5回	空港サービスの研究：出入国研究
第6回	旅行会社の研究：クラブ・ツーリズムの事例研究
第7回	世界と日本のホテル研究：イギリス型ホテル研究
第8回	世界と日本のホテル研究：ヨーロッパ大陸型ホテル研究
第9回	世界と日本のホテル研究：アメリカの巨大ホテル研究
第10回	世界と日本のホテル研究：日本のホテル事情研究
第11回	世界と日本のホテル研究：日本のホテル事情研究 格安宿泊施設
第12回	テーマパーク研究：アメリカ・ディズニーランド研究
第13回	テーマパーク研究：ウォルト・ディズニー研究
第14回	テーマパーク研究：東京ディズニーランド研究
第15回	テーマパーク研究：日本のテーマパーク研究
第16回	定期試験

到達目標

- ①旅行ビジネスの置かれたビジネス環境を理解できる。
- ②旅行ビジネス企業の競争戦略で最も大切なことが理解できるようになる。

履修上の注意

授業内容は変更になることがあります。

予習・復習

次回の授業のトピックに関する情報をインターネットなどで調べると授業が理解しやすくなります。授業で配布したプリントを必ず見直してください。

評価方法

筆記試験(90点)＋受講態度(10点)

テキスト

毎回プリントを配布します。